

## 教育心理学 確認しよう

### No.1 はじめに—教育心理学について

1. 第2 伸長期、第2 次性徴、境界人、発達加速現象の用語を用いて、用語間の関連や違いがわかる文章を作成しよう。
2. 欲求不満耐性とはどのようなものか。また、欲求不満耐性を身につけるためには発達過程においてどのような体験が必要と考えるか。あなたの考えを述べなさい。
3. 実習を通して実習生が成長する過程を、積極的な参加、積極的な観察、積極的な反省の流れでまとめなさい。
4. 実習を記録し日誌に記述することで成長する過程を述べなさい。
5. 教育心理学を学ぶ上で教育者としての自覚が必要である。どのような自覚を持つことが大切であるかを述べなさい。

### No.2 両群の差を調べる

1.  $t$  検定とは何を調べる統計的手法か。
2. 15 点満点の小テストの結果、A グループ (人数  $N=11$ ) の平均点は  $M=5.73$  点 (標準偏差  $SD=2.34$ )、B グループ (人数  $N=31$  人) の平均点は  $M=6.77$  点 (標準偏差  $SD=2.93$ ) であった。A グループと B グループの得点間に差があるといっていだろうか? $t$  検定という統計的手法によると、 $t=1.04$  であるという。以下の手続にそって、差があるかないかを答えなさい。
  - (1) 自由度 ( $df$ ) はいくつですか?
  - (2) 2 枚目の右側「表  $t$ -分布」で、①で算出した  $df$  の値の行 (下から 4 行目) に注目します。次に、 $Pr$  (表の 1 行目) が .05 の列 (縦に見る) に注目します。これらが重なる数値よりも、 $t$  の値が高ければ平均値に差がある、低ければ差がない、と解釈できます。

### No.3 教育心理学が関係すると思われる主な事例

1. 子どもの人格を成長させる大人の態度として肯定的関心が大切と考えられるのはなぜだろうか。
2. 事例 1 であなたが保育者であれば、A 君にどのような態度で接したいと思うか。その概要を述べなさい。
3. 事例 2 の A 君に対して、あなたが保育者ならどのような態度で接したいか。1 か月程度の期間でできると思われることを述べなさい。

4. 事例3であなたが保育者なら、子どもにどのような接し方をしますか。その際、子どもを理解するために心がけることも含めて述べなさい。
5. 事例4の状況から、Aちゃんはなぜ話さなくなったと考えられるか。
6. もし事例4の保育士から「どのようにしたら普通の子と同じように話させることができるでしょうか」と質問を受けた場合、あなたならどのように答えますか。
7. 事例4のAちゃんに今後どのような態度で保育をしていけばよいと思うか。あなたの考えを述べなさい。
8. 事例4のAちゃんが小学校に入学した時、今のままであるとしゃべらない傾向はどのように変化すると予想されるか。保育所時代より自由に表現できるだろうか。あなたの予想を説明しなさい。

#### No.4 調べる—教育心理学の研究法

1. 独立変数と従属変数とはどのようなものかを述べなさい。
2. 統制群と実験群とはどのような群かを述べなさい。
3. 教育心理学の代表的な研究法について、それぞれの長所と短所を述べなさい。
4. 組織的観察と非構造的観察、および自然観察法と参加観察法について、保育実践ではどのようなことが取組として行われているか。それぞれについて事例を述べなさい。
5. ハロー効果（光背効果）、寛大効果とはどのようなことか。それぞれ事例を挙げなさい。
6. 心理学の検査における妥当性と信頼性とはどのようなことかを述べなさい。

#### No.5 学ぶ—学力

1. ブルームによる学力の定義の概要を簡潔に述べなさい。
2. 学習のレディネスとはどのようなものかを説明しなさい。
3. 学習意欲を高める上で、仲間や友人との関係が重要な意味を持つのはなぜかを説明しなさい。
4. 外発的動機づけとはどのようなものかを簡潔に説明しなさい。

5. 内発的動機づけとはどのようなものかを簡潔に説明しなさい。
6. 内発的動機づけが発生する過程を簡潔に述べなさい。
7. 内発的意欲の源として、日常生活からどのような感覚を育むことが大切か。その3つを説明しなさい。
8. アンダーマイニング効果とはどのようなことかを説明しなさい。
9. 動機づけを高める上で原因帰属をどのようにしていくことが大切かを述べなさい。
10. 学習性無力感とはどのような状態かを述べなさい。またなぜ起こるのかを説明しなさい。

#### No.6 教えるー学習活動

1. 全習法と分習法とはそれぞれどのような学習活動か。簡単に述べなさい。
2. プログラム学習を利用した活動の例を述べなさい。
3. 発見学習を利用した活動の例を述べなさい。
4. 有意味受容学習を利用した活動の例を述べなさい。
5. 適正処遇交互作用より、なぜ学習活動を工夫する必要があるのかを説明しなさい。
6. 幼児の記憶の特徴を述べなさい。

#### No.7 見るー個人差

1. フロイトが唱えた精神分析理論について、あなたの体験を例に挙げてイド、自我、超自我の関係がわかるよう説明しなさい。
2. 類型学（類型論）と特性論の違いを説明し、それぞれの長所と短所を述べよ。
3. 集中的産出（思考）と拡散的産出（思考）について、どのような時に使う知能か。それぞれ説明せよ。
4. ビネー式知能検査の特徴を述べよ。

5. ウェクスラー式知能検査の特徴を述べよ。また発達段階に応じて開発された3種類の名称(略称)を述べよ。

#### No. 8 評価する—教育評価

1. 論文体テストと客観的テストについて、それぞれの長所と短所を述べよ。また、それぞれのテストは何を測定することを目的とした場合に有効であるかを述べよ。
2. 教師作成テストと標準学力テストの長所と短所を述べよ。
3. 診断的評価、形成的評価、総括的評価とは、それぞれどのようなときに何を測定する評価かを述べなさい。
4. 診断的評価、形成的評価、総括的評価は、それぞれ教授—学習過程のどの部分にあたる評価かを述べなさい。
5. 絶対評価、相対評価、個人内評価、それぞれの長所と短所を述べなさい。
6. オーバー・アチーバーとアンダー・アチーバーとはどのような評価か。簡潔に述べなさい。

#### No. 9 接する—教師と子どもの関係

1. ピグマリオン効果とはどのような効果かを説明しなさい。
2. 幼児期に大切な教師の影響力の源泉はどのようなことかを述べよ。
3. 教師(保育者)が子どもと良好な関係を形成し教育(保育)効果を高めるために、どのようなリーダーシップを発揮することが必要だろうか。3つの研究結果を踏まえながらまとめよ。
4. 教科書72ページの(2)を参考に、「実習生に求められること」として必要なことを挙げ、実習に対する自分の決意をまとめなさい。

#### No. 10 遊ぶ—子ども集団

1. 遊びを通して発達する仲間意識から、子どもたちはどのようなことを身につけていくか。簡単に述べなさい。
2. 子どものけんかに対して、大人が気をつけるべきことを述べなさい。

3. ギャング集団とは、どのような集団か。簡潔に説明しなさい。

4. 逃避、退行、反動形成、合理化の事例を述べなさい。

5. 適応機制と防衛機制の違いを挙げなさい。

#### No. 11 特別支援教育

1. 反社会的行動と非社会的行動を、それぞれ簡潔に説明しなさい。

2. 不登校（園）の子どもに対して教師（保育者）ができることを説明しなさい。

3. 不適応症状に挙げた4つの症例において、保育者が心がけるべきことを述べなさい。

4. 発達障害をもつ子どもの気持ちになって理解する上で心がけるべきことをまとめなさい。

5. 認知面、生活習慣面、運動機能面で気になる子どもへの支援のあり方をそれぞれまとめなさい。

#### No. 12 幼児期、児童期、青年期の心理的問題

1. 幼児期にルールやマナー、ソーシャルスキルを学習する上でなぜ集団生活が大切なのかを説明しなさい。

2. ソーシャルスキルを学習する環境が以前と現代でどのような変化したかを述べなさい。

3. いじめが及ぼす影響を述べなさい。

4. 保幼小連携がなぜ大切なのかを述べなさい。

5. 学習障害をもつ子どもに関わる上で教師（保育者）が絶対に備えているべきことは何かを述べなさい。

6. 学校不適応を未然に防ぐために必要なことは何だろうか。小1プロブレムや中1ギャップと関連づけて述べなさい。

**No. 13 自己主張と自己統制**

1. 自己制御能力とはどのようなことか。簡潔に述べなさい。
2. 幼児期の自己主張と自己統制は、それぞれどのような発達の過程をとげるか。
3. 自己主張と自己統制は、どのように捉えることが大切か。
4. 「注意の制御」とはどのようなことかを述べなさい。

**No. 14 教育者のあり方**

1. 大人が子どもに関する悩みを抱く時、留意しなければならないことは何かを述べなさい。
2. 新任保育者が先輩保育者と関わる際、気をつけなければならないことを述べなさい。
3. 保育者が保護者から悩みの相談を受ける際、気をつけなければならないことを述べなさい。
4. しつけはなぜ家庭の役割なのかを述べなさい。
5. 教科書 p.99-101 の各項目の内容に基づいて、子どもへのかかわりや保育者の姿勢で留意すべきことをまとめなさい。